MIZUHO　みずほ銀行　One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report　2020/12/16 号（As of 2020/12/15）

市場営業部　為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	104.12 AUD/USD
TKY 9:00AM	104.01	1.2149	126.38	1.3332	0.7535
SYD-NY High	104.15	1.2169	126.58	1.3470	0.7571
SYD-NY Low	103.61	1.2121	125.96	1.3280	0.7508
NY 5:00 PM	103.64	1.2151	125.99	1.3470	0.7556

NY DOW	30,199.31	337.76	日本2年債	-0.14	0.00bp
NASDAQ	12,595.06	155.02	日本10年債	0.001	▲0.90bp
S&P	3,694.62	47.13	米国2年債	0.118	0.00bp
日経平均	26,687.84	▲ 44.60	米国5年債	0.366	0.47bp
TOPIX	1,782.05	▲ 8.47	米国10年債	0.911	1.33bp
ｼｶｺﾞ日経先物	26,795.00	105.00	独10年債	-0.6130	0.65bp
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	6,513.32	▲ 18.51	英10年債	0.2595	3.85bp
DAX	13,362.87	139.71	豪10年債	0.9690	0.55bp
ﾊﾝｾﾝ指数	26,207.29	▲ 182.23	USDJPY 1M Vol	6.20	0.03%
上海総合	3,367.23	▲ 1.89	USDJPY 3M Vol	6.51	▲0.04%
NY金	1,855.30	23.20	USDJPY 6M Vol	6.80	0.06%
WTI	47.62	0.63	USDJPY 1M 25RR	-0.80	Yen Call Over
CRB指数	163.020	0.78	EURJPY 3M Vol	6.93	▲0.05%
ドルインデックス	90.47	▲ 0.24	EURJPY 6M Vol	7.13	0.04%

【昨日の指標等】

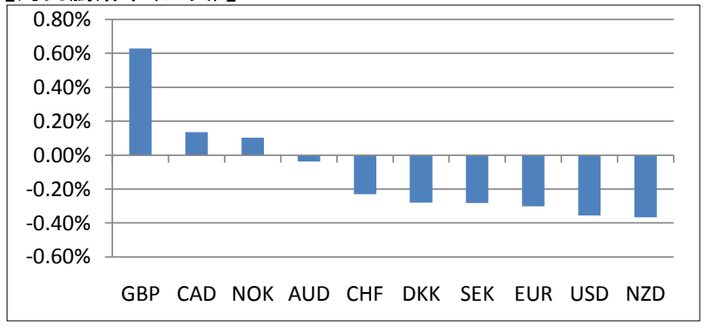
Date	Time		Event		結果	予想
12月15日	11:00	中	鉱工業生産(前年比)	11月	7.0%	7.0%
	11:00	中	小売売上高(前年比)	11月	5.0%	5.0%
	22:30	米	NY連銀製造業景気指数	12月	4.9	6.3
	23:15	米	鉱工業生産(前月比)	11月	0.4%	0.3%

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
12月16日	17:30	独	ﾏｰｸｲｯﾄ製造業/サービス/コンポジットPMI・速報	12月	56.5/44.0/50.5	57.8/46.0/51.7
	18:00	欧	ﾏｰｸｲｯﾄ製造業/サービス/コンポジットPMI・速報	12月	53.0/42.0/45.7	53.8/41.7/45.3
	22:30	米	小売売上高速報(前月比)	11月	−0.3%	0.3%
	23:45	米	ﾏｰｸｲｯﾄ製造業/サービス/コンポジットPMI・速報	12月	55.8/55.9/−	56.7/58.4/58.6
12月17日	04:00	米	FOMC政策金利(上限/下限)	16−Dec	0.25%/0.0%	0.25%/0.0%

【ドル円相場】

【対円騰落率（日次）】



【予想レンジ】　ECB後のユーロ

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	103.00−104.00	1.2150−1.2250	125.00−126.50

【マーケット・インプレッション】

昨晩の海外市場ではドル売りが優勢となった。ドル/円は104円台前半から103円台後半まで下落した。米12月NY連銀製造業景気指数と米11月輸入物価指数が予想を下回ったことが嫌気された。ユーロ/ドルとポンド/ドルは堅調推移した。ECBが銀行に対して配当と自社株買いを来年9月まで控えるよう要請したことが好感された。また、EU高官が英国とEUの通商交渉の進展を示唆した。

本日もドル売り地合いが継続すると予想。FOMCでは、資産買い入れ運営の詳細を発表し、低金利を維持する方法を市場に示す可能性がある。リスクは、本日会合にて資産買い入れ詳細等、金融政策の追加が発表されず、金融政策の働きかけがないと市場に判断されること。米長期金利が上昇すると、ドル買いに転じる可能性も残っている。

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は104.01ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。ｵｰﾌﾟﾝ直後に104円台を割り込むも滞空時間は短く、一巡後は104.15まで小確りと推移。午後に入るとFOMCを前に様子見ﾑｰﾄﾞ強く、104円台前半での小動き。結局、104.11ﾚﾍﾞﾙで海外へと渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場ﾄﾞﾙ円は値を下げた。104.11ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。英国とEUとの通商協議への期待にﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙが上昇。対ﾎﾟﾝﾄﾞでのﾄﾞﾙ安につられﾄﾞﾙ円は下落103.93ﾚﾍﾞﾙでNYへ渡った。(ﾛﾝﾄﾞﾝﾄｰﾙﾌﾘｰ 00531 444 179 丸野)
ニューヨーク	海外市場のﾄﾞﾙ円は新規手がかり材料が乏しい中、104円近辺の狭いﾚﾝｼﾞで推移。早朝に欧州通貨に対するﾘｽｸ志向のﾄﾞﾙ売りが強まったことから、103.88まで下落し、103.93ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方は12月ﾆｭｰﾖｰｸ連銀製造業景気指数や米11月輸入物価指数が予想を下回り、米11月鉱工業生産が予想を上回ったが、いずれに対してもﾄﾞﾙ円は反応薄。その後、一部関係者の話として「英国とEUが合意の方向に傾いている」と伝わる中、対ﾎﾟﾝﾄﾞのﾄﾞﾙ売りが重しとなり、103.70まで下落。午後は103.78まで反発するも上値は重く、103.61まで安値を更新後、103.64ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。一方、海外市場のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.21台半ばでｽﾀｰﾄ。欧州時間ではﾌﾞﾚｸﾞｼﾞｯﾄ協議の合意への期待感が強まる中、ﾘｽｸ志向のﾄﾞﾙ売り優勢となり、1.2166まで上昇。しかし、ｵｰﾌﾟﾝ前にｼﾞｮﾝｿﾝ英首相が「引き続き合意ないｹｰｽが最も可能性が高い」との見方を示したことが伝わると、ﾎﾟﾝﾄﾞとともに売りで反応し、1.2121まで下落後、1.2124ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方はｵｰﾌﾟﾝ前の下落を受けて、押し目の買いが入ったことから1.2150近辺まで反発。その後も米株の堅調な推移を意識したﾄﾞﾙ売りや、ﾌﾞﾚｸﾞｼﾞｯﾄ合意への期待感を受けて上昇するﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙにもｻﾎﾟｰﾄされ、高値1.2169まで上昇。午後は1.2150近辺でもみ合い。翌日にFOMCの発表を控え、様子見ﾑｰﾄﾞも強まっていることから高値付近では伸び悩み、結局、1.2151ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

■今週のドル/円　見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア		7	14

担当：尾身・鈴木 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

One MIZUHO 未来へ。お客さまとともに